

**令和4年度**

**第5回**

**南大沢中学校区地域づくり推進会議**

令和5年1月21日（土） 9：30～12：00

南大沢中学校 3階家庭科室

八王子市

# プログラム

## 1 開会

## 2 議題

### (1) 前回の振り返り

### (2) アクションプランの柱を考えよう

#### ①今年度の目標と来年度の流れの確認

#### ②話し合いの進め方

○グループワーク ○発表 ○柱（案）の決定（投票）

○取組のアイデア出し

### (3) 次回の検討に向けて

○第6回の取組み方について ○第6回までの自主活動について

## 3 情報交換「みんなにシェア・みんなでシェア」

## 4 閉会

次回のお知らせなど

# 本日の資料

## (事前配布)

- 資料1 アクションプラン思案シート
- 前回のワークのまとめ

## (当日配布)

- 第5回南大沢中学校区地域づくり推進会議資料
- 推進会議参加者作成資料

## 第4回の振り返り

### 活動紹介をし、アクションプランを検討しました

#### 活動紹介の概要

- 高齢者を対象とした健康・福祉の活動  
⇒カフェやサロンを通じた交流・見守り
- 子育て・教育  
⇒子ども食堂、アートイベントの開催、学校運営協議会での活動、放課後子ども教室
- 防災  
⇒地域防災訓練の開催、情報発信
- 多文化共生  
⇒日本語教室、国際理解の講座

【うまくいっていること】運営ノウハウの蓄積、他団体との連携、大学生の協力

【困りごと】スタッフの高齢化、人材不足、情報収集の場

⇒詳細は、「資料2 南大沢中学校区地域づくり推進会議参加者 活動一覧」をご覧ください。

## 第4回の振り返り

### グループワークで出たキーワード

#### <Aグループ>

##### ①お祭

- 運営体制（ライン等）
- クラウドファンディング等による資金確保

##### ②多文化共生

- 地域資源を活用した交流場所の確保

##### ③大学との連携

- 大学と地域がつながるプラットフォームの構築
- 互いにメリットがある形での連携

#### <Bグループ>

##### ①イベントを仕掛ける

- アートでつなぐ
- イベントを通じた未来の人材育成

##### ②つながりの拠点づくり

- バーチャルとリアルの両方の場づくり  
（ライングループ、集会所や学校の活用）
- グループに加入するメリット

##### ③運営資金の確保

つながる  
きっかけづくり

つながりを継続す  
るための場づくり

担い手づくり

## 今後のスケジュール

令和4年度

第5回  
1/21

アクションプラン検討ワーク

第6回  
3/4

中間まとめ

- ①将来ビジョン（案）の決定
- ②アクションプランの柱（案）の決定
- ③アクションプランの掲載内容の検討

令和5年度

第1回  
5/27  
(予定)

ワークショップの企画・呼びかけ方法の検討

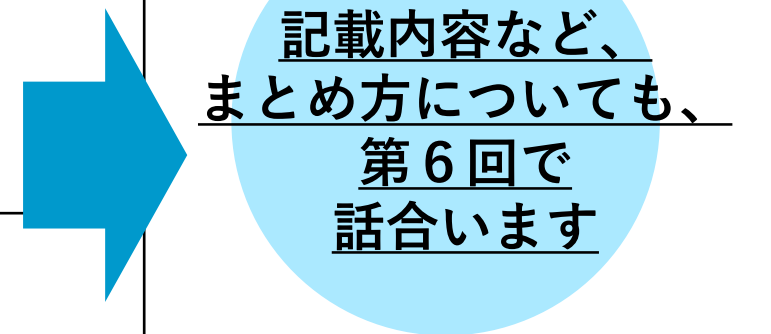
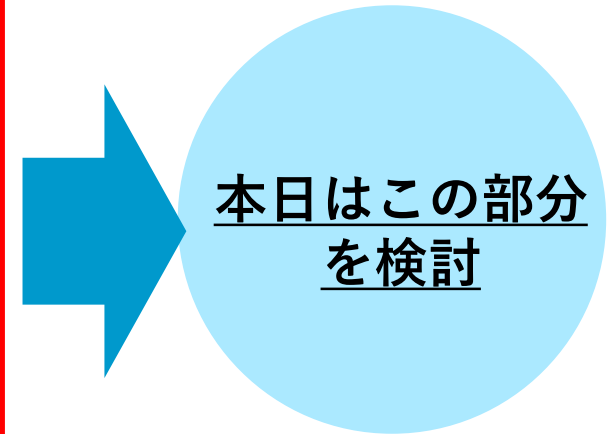
ワークショップ  
7/22  
(予定)

中間まとめについて市民との意見交換

# アクションプランの出来上がりイメージ例

## アクションプランの柱

目的・効果	・アクションプランの柱に掲げた理由
取組	・取組名
取組イメージ	・いつ、どこで、誰が、どのように、何に取り組むのか など
取組の実施に必要なこと	・準備する「こと」や「もの」 など
取組の流れ	・取組の流れ(段取り)とスケジュール



## 話合いの進め方

### アクションプランの柱を深掘りします

#### ねらい

- 今後、地域が一体となって将来ビジョンを実現していくため、それに向けて必要なこと（アクションプランの柱）の案を、事前ワークをもとに検討し、決定していきます。
- アクションプランの柱（案）と決定した理由に着目して、取組をイメージしていきます。



## 2 (2) アクションプランの柱を考えよう

# 話合いの進め方

「アクションプラン思案シート」を使って話し合います。

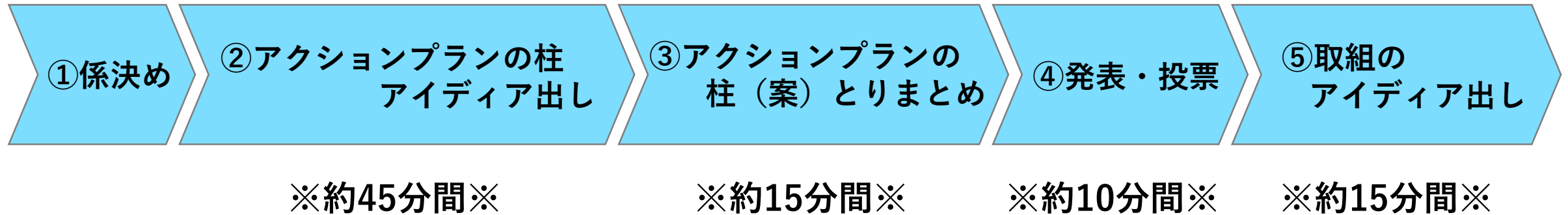
【アクションプラン思案シート ~アクションの柱~】			【アクションプラン思案シート ~取組~】		
Aグループ			Bグループ		
“ありがたい姿” 【第3回検討】	<仮置き案> 認め合うやさしい街 アットホームマイタウン キーワード：“だれもが”=多世代、多様な人/つながる手法/すでにある活動をつなげる/未来につなげる、継承		“ありがたい姿” 【第3回検討】	<仮置き案> 認め合うやさしい街 アットホームマイタウン キーワード：“だれもが”=多世代、多様な人/つながる手法/すでにある活動をつなげる/未来につなげる、継承	
アクションプランの アイデアキーワード 【第4回検討】	○お祭・イベント（アートなど）を仕掛ける ○リアル・バーチャルでのつながりの拠点の確保（多世代・多文化） ○人材確保（大学との連携） ○運営資金確保（クラウドファンディング）		アクションプランの アイデアキーワード 【第4回検討】	○お祭・イベント（アートなど）を仕掛ける ○リアル・バーチャルでのつながりの拠点の確保（多世代・多文化） ○人材確保（大学との連携） ○運営資金確保（クラウドファンディング）	
キーワード	理由	アクションプランの柱	(仮) 取組名・概要	取組の対象	場所・機会

事前ワークをしてきた方は、シートを使って発表しましょう。

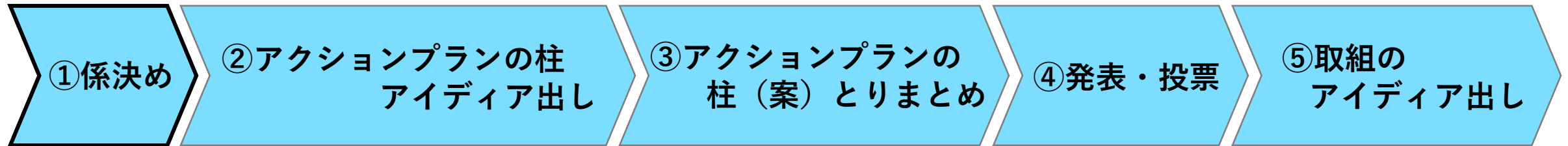
# 話合いの進め方

## 取り組み方

### 流れ



## 話合いの進め方



次の係を決めます。

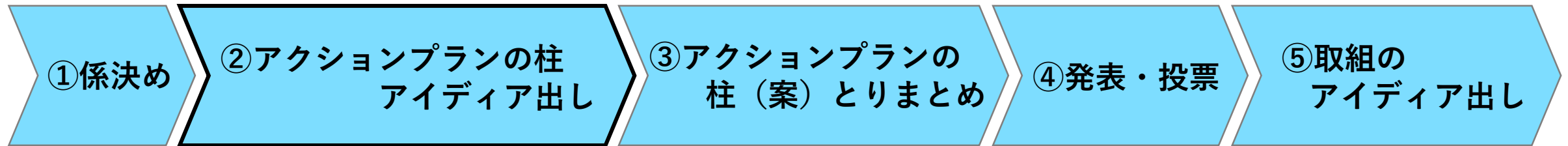
**○ファシリテーター：1名**

- ・話合いの進行役
- ・参加者の発言を促します。
- ・意見のまとめの中心となります。

**○板書係：1名～2名**

- ・出された意見を付箋などに書き留めます。
- ・ファシリテーターを補佐します。

# 話合いの進め方



**“将来ビジョン”の実現に必要なことについて、理由もあわせて話し合います。**

○ファシリテーターの進行のもとで、

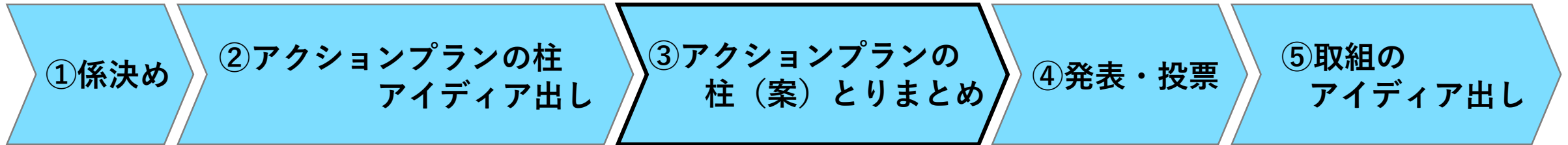
“将来ビジョン”（仮置き案）に近づくために必要なこと（アクションプランの柱）を、前回出たキーワードをもとに、そのキーワードを選んだ理由もあわせて話し合います。

⇒事前ワークをしてきた内容について、参加者から紹介していただきます。

○ファシリテーターは、各参加者に発言を促します。

○板書係は、出された意見を付箋に書き留め、ワークシートに貼っていきます。

## 話合いの進め方



**出し合ったアイデアを整理し、アクションプランの柱（案）をとりまとめます。**

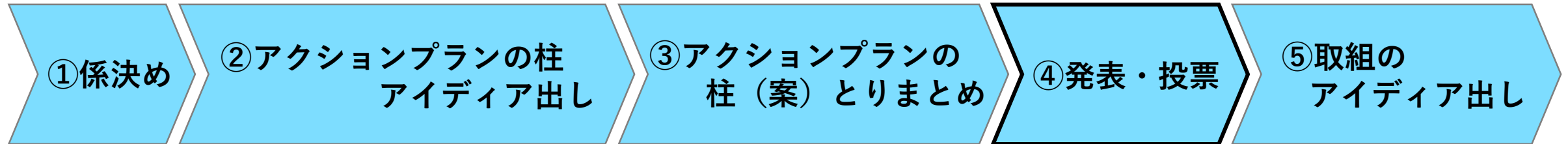
○②で出された意見について、似通った内容ごとのまとまりに整理します。

○ファシリテーターは、出された意見を振り返りつつ（適宜、紹介しつつ）、似通った内容の付箋同士をまとめて貼り直したり、マーカーで括って見出しを付けたりして整理します。

○板書係は、整理をお手伝いします。

○他の参加者も助言をお願いします。（事務局もサポートします）

## 話合いの進め方



**グループごとの発表を聞き、実現したいアクションプランの柱に投票します。**

○③でとりまとめた内容を、グループごと発表をします。

○参加者の皆さんは、発表を聞いて実現したい・良いと思う柱の横にシールを貼ります。

○投票用シールは、机上有るものを使用してください。1人最大3つまで投票できます。

○投票後、事務局で集計を行います。

# 【アクションプラン思案シート ～アクションの柱～】

Aグループ

“ありたい姿”  
【第3回検討】

<仮置き案>

認め合うやさしい街、アットホームなコミュニケーション  
キーワード：“だれもが”=多世代、多様な  
つなげる、継承

アクションプランの  
アイデアキーワード  
【第4回検討】

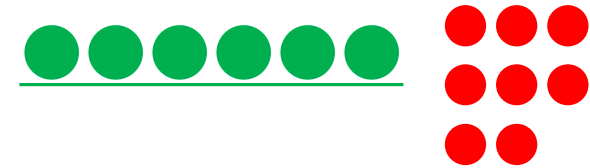
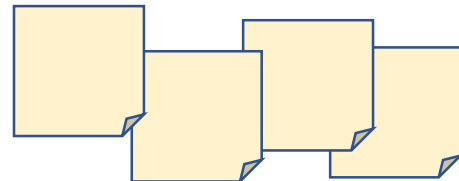
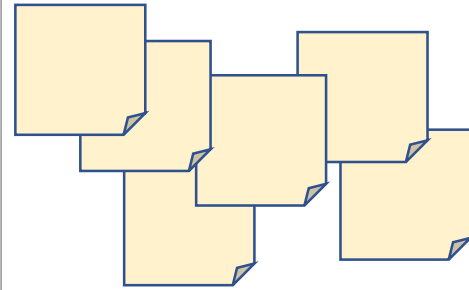
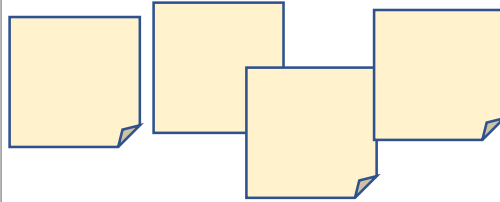
- お祭・イベント（アートなど）
- リアル・バーチャルでのつながり
- 人材確保（大学との連携）
- 運営資金確保（クラウドファンディング）

☆似通った意見でグループをつくり、柱を目立たせよう。

キーワード

理由

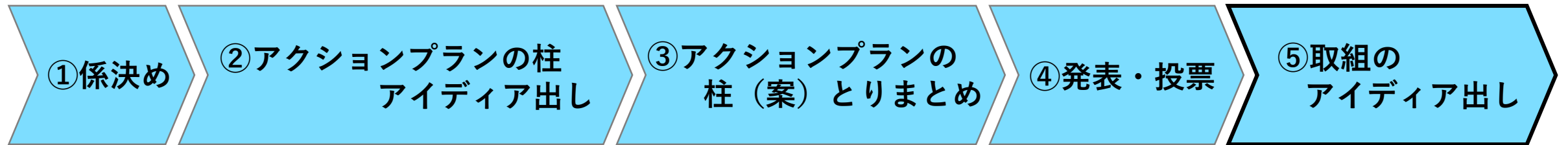
アクションプランの柱



☆投票イメージ

整理  
イメージ

## 話合いの進め方



**決定したアクションプランの柱（案）に関する取組のアイディア出しをします。**

- ファシリテーターの進行のもとで、  
④で決定したアクションプランの柱（案）から考えられる、取組について話し合います。
- ファシリテーターは、各参加者に発言を促します。
- 板書係は、出された意見を付箋に書き留め、ワークシートに貼っていきます。
- 最後に、ファシリテーターよりどんなアイディアが出てきたか、簡単に紹介してもらいます。



# 第6回の取組み方等についての確認

次回、中間まとめをしていくうえで、当日の進め方や自主活動の有無について確認します。

## ○取組み方について

当日の進め方について、皆さんの希望を確認します。 ※係決めは、次回行います。

### 将来ビジョンとアクションプランの柱の決め方

⇒ 推進会議で決定するか、もしくは来年度のワークショップで住民意見を聞いたうえで決定するか、話し合います。

### アクションプランのまとめ方

⇒ どの程度の内容を記載するか検討します。皆さんがアクションプランを実践していくうえで、活用しやすいようにまとめ方について話し合います。

## ○次回までの自主活動について

自主活動の希望があるか確認します。

### 3 情報交換「みんなにシェア・みんなでシェア」

## 地域づくりに関する意見交換・地域情報の共有

ご自身の活動やイベント情報など、ほかの参加者に共有したいこと・共有していくとよいことなどを発信してください。

#### 【意見例】

- 私の団体で「〇〇〇〇」を開催する。お知り合いなどに共有をお願いします。
- 「〇〇〇〇」という面白い活動をしている地域（団体）がある。  
この地域でも取り組んでみると良いのでは。



# 次回の推進会議日程

## 【第6回推進会議】

令和5年3月4日（土） 13：30～16：00

南大沢中学校 3階家庭科室

# 参加者名簿

五十音順

氏名	所属及び役職等
飯田 公司	南大沢住民協議会 会員
磯田 哲夫	南大沢柚子の実会 会長
伊與田 正彦	南大沢連絡協議会 顧問
遠津 孝保	社会福祉法人草むら 事務局長
柿島 孝行	地域住民（八王子由木マルシェ運営）
加笠 葉実	南大沢保育園保護者
木村 行美	ふれあい・いきいきサロン（グリーンカフェ） 代表
久保田 菜々子	ぽまるのおうち 代表／南大沢保育園保護者
榊 啓子	特定非営利活動法人NPOフュージョン長池
佐藤 駿	多摩大学生
佐藤 昌寿	南大沢町会 町会長
瀬谷 歓多	創価大学 学生
高津 修一	南大沢小学校 学校運営協議会 副会長
高橋 今日子	南大沢小学校 学校運営協議会 会員
田中 茂	青少年対策南大沢地区委員会 会長
田中 麻衣	地域住民
廣瀬 正直	東京都応急危険度判定員／南大沢中学校学校運営協議会会長
廣田 晶子	バラエティクラブ
福澤 由美子	南大沢中学校 学校運営協議会 会員
宮武 茜	八王子にほんごの会 役員
吉村 由美	第20地区 民生委員・児童委員

## 庁内プロジェクトチーム

今居 竜一  
黒田 藍  
矢部 紘太郎  
上原 洋八

## 相談機関

はちまるサポート 由木  
高齢者あんしん相談センター南大沢

## 事務局

未来デザイン室  
地域づくり担当